

OSAKA

かなん

議会だより



イエス
(はい)

グッジョブ!
よくできました)

第4回定例会

12月定例会	P2~4
討論・審議結果など	P5
これが聞きたいねん 議員の質問	P6~15
シリーズ人 内田 満さん	P16

英語であそぼう (かなん幼稚園)

2014.3 No.122

発行責任者/河南町議会 議長 浅岡 幸晴

食の安全確保！ ＝新給食センター建設進む！＝ (平成26年9月開設予定 最大1550食調理可能)



(町立中学校南側に建設中)

12月議会のあらまし

平成25年第4回定例会は、12月5日から18日までの会期で開催しました。
条例の改正や一般会計などの補正予算、人事案件など13議案が上程され、慎重な審議を行いました。
また、一般質問では10人の議員が質問に立ち、町政全般につき活発な議論を行いました。

主な質疑

暴力団排除条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定

問 ちびっこ広場もこの条例に該当するのか。

答 本条例に該当しない。

問 各施設の使用許可は、申請時にどのようにチェックするのか。

答 代理申請等で許可した後でも、条例に抵触する事実が確認された場合においては、使用の取り消しなどの対応を行う。

問 都市公園の使用許可についてはどうか。

答 本条例3条で規定している。

問 なかむら公園は該当

するの。

答 なかむら公園は農村広場に該当し、本条例7条において規定している。

問 地区が維持管理されている集会所などは、本条例に該当しないのとことだが、危険性回避の手立てはないのか。

答 本条例の制定に伴い、今後地区管理の施設についても地元と協議を行う。

問 暴力団及び暴力団密接関係者とは、具体的に何が該当するのか。

答 自己もしくは第三者の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的で暴力団又は暴力団員を利用した者。暴力団の威力を利用する目的で、又は暴力団の威力を利用した

る者。暴力団の威力を利用した

ことに関し、暴力団又は暴力団員に対し、金品その他の財産上の利益又は役務の供与をした者等、規則において定めている。



なかむら公園

水道事業給水条例の一部改正

問 本条例案が否決になれば、消費税は払わなくていいの。

答 本町の水道事業として、税務署に消費税の納

税義務が生じている。

問 水道は生活必需品であり、町の事業の中でも優先順位が高いはずであり、他の優先順位が低い事業を削って予算を捻出し、消費税増税のうち1%か2%でも町の負担により、住民負担を軽減できないか。

答 水道事業は独立採算制で運営しており、町の一般会計予算からの繰り出しはできない規定となっている。

問 消費税8%になった場合の住民負担の影響額を、どの程度と見込んでいるのか。

答 2ヵ月で50㎡使用の一般家庭での試算では、増税により216円の負担増となる。

問 住民への説明は、具体的にどのように行うのか。

答 広報紙にて行う。

問 低所得者への負担を考えると、条例改正を当分行わず、現行の消費税

5%のままで運営できないのか。

答 税率を据え置いたとしても、法律で決められた国税である消費税は納税する義務があるので改正条例のとおり増税を行いたい。低所得者への対応は、国でも議論中であり、今後も注視していきたい。



一 須 賀 浄 水 場

下水道条例の一部改正

問 水道水以外に接続し、井戸水を流した場合どう調べるのか。また、植木散水用の水は下水道に流さないが、その分の対

応は。

応は。

答 井戸水流入の場合は、私設のメーターを設置してもらっている。植木散水の水の対応も、その部分にメーター設置を願う、その分を料金から除外する運用を行っている。

問 メーター設置の費用負担は。

答 施主負担である。

問 消費税率を上げると、経済状況に悪影響がでて、住民生活に直接影響が出ることへの所見は。

答 地方自治体には地方消費税分が還元されるので、財政的にはメリットと思うが、国策であることから今後の議論に注視していきたい。

問 税率が8%になった場合の住民負担の影響額は。

一般会計補正予算(第3号)

問 老人福祉費のうち330万円で、老人に対する支え合いということであるが限定されたものか。他にも運用可能なものか。

答 府の地域支え合い体制づくり事業であり、備品としてはリヤカー、車いすの2点に限定されており、必要な地区に活用してもらいたい。

問 光熱水費の補正で、5月から電気代が上がったとのことだが、庁舎内の節電対策はどのような取り組みをしているのか。

答 エレベーター1台運転、照明点灯の9時から5時半までの管理、こまめな消灯、夏季空調の室内温度28度設定等を行っている。

問 台風18号の被害による農地農業用施設の災害復旧費があるが、今回、

国に採択された5箇所以外の対応は。

答 台風18号による農地農業用施設の被害箇所は町内約40箇所、被災額は約3千万円となっている。災害復旧事業の対象外となった箇所は、町の制度により、地主からの申請で復旧資材の支給を行っている。



農地災害現場(青崩地区)

居宅介護住宅改修費を当てているが、居宅介護住宅改修費はなぜ減額しているのか。

答 昨年の実績では69件の利用があったが、本年10月末までの申請では25件となっているため。

問 利用者減少の要因には、サービスの使い勝手の悪さあるのでは。

答 サービス内容は十分に説明しており、利用者の減少は、単に件数が少なかったからと考える。

問 高額医療合算介護サービス費が、150万円上がっている要因は。

答 高齢化に伴い利用者が増加しているため。

問 高額医療合算介護サービス費の増額は、医療と介護の合算なので、それぞれの内容分析を行っているのか。

国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

※質疑なし

介護保険特別会計補正予算(第2号)

問 高額医療合算介護サービス費増額分の財源に、

答 細かい分析は行っていない。

問 居宅介護住宅改修費の上限額は。

下水道事業特別会計補正予算(第1号)

問 光熱費の電気料金は、ポンプアップに伴うものと思われるが、町内で何箇所ぐらいあるのか。

答 現在22箇所行っている。

問 ポンプアップの機械の耐用年数はどのくらいなのか。

答 おおむね10年ぐらいと考えるが、使用頻度や気温の変動等、環境により多少の前後はある。



ポンプアップ施設点検風景

簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)

※質疑なし

水道事業会計補正予算(第1号)

問 今回の補正で増額の253万7千円のうち、160万円が電気料金とのことだが、今後水道料金の値上げに進展することはないのか。

答 現在、井戸の1kw当たりの揚水量が年々減少傾向にあり、企業団水を購入する割合が高くなっている。今後、それらの動向により、水道料金に影響が出る可能性はある。

要望 消費税の増税に加え、水道料金まで上がるとなると住民の負担が大きくなるので、企業努力によりそうならないようお願いする。

専決第3号 和解及び損害賠償の額の決定

問 通勤時間帯の明るい

道での転倒でも、治療費等の負担割合は町と本人の5対5なのか。

答 負担割合については、町加入の保険会社及び町の顧問弁護士に、過失割合の程度等を相談し最終決定を行った。

町営土地改良事業(農地災害復旧事業)の施行

問 復旧事業の対象要件は。

答 1時間に20ミリ以上の降雨、24時間の降雨量が80ミリ以上が災害の採択要件で、工事費が1箇所につき40万円以上という規定になっている。

問 どんな支援や援助があるのか。

答 災害査定により採択されると、議会の議決を経て、農地の場合1/2の補助率で農地災害復旧事業の施行ができる。費用の負担割合は、国が1/2、受益者が1/2で、町の負担はない。

問 激甚災害の指定は。

答 台風18号の被害は、その甚大な被害状況から国により、10月9日に激甚災害の指定がされている。

補助率の上乗せは通常の1/2に、過去の例からおおむね3割程度と考える。

問 危険箇所への事前対応等、今回の災害で教訓にできることはあるか。

答 農地の管理は所有者で行ってもらうことになるが、豪雨の予報等があれば、水田の水を流れやすくするため、あらかじめ戸堰とせきを開けておく等の対策が考えられる。

問 災害復旧事業の対象外となった被害箇所はどのようになるのか。

答 復旧については所有者の意志によるが、復旧資材の支給要望があれば、町の要綱に基づき支給を行う。

公平委員会委員の選任

仲谷徳雄さん(加納)の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員の選任

吉年研一さん(加納)の選任に同意

教育委員会委員の任命

新田晃之さん(上河内)の任命に同意

意見 行政職の部長が教育委員に任命されると、教育委員会の委員に、学校長等教育現場の経験者が少なくなり、府教委等との調整や優秀な先生の確保等、子どもたちの良好な教育環境の構築に支障が出ないか懸念する。

意見 教育委員会の委員構成に、教育現場の知識が豊かで諸問題に精通した経験者がいなくなると、

教育方針や諸問題への取り組みが、行政側の考え方にかたより、教育現場や府教委等との摩擦が起き、施策の遂行に問題が出るのではと懸念する。

平成25年度 12月補正予算

会計	補正額	補正後予算額
一般会計	1億4,285万円	55億458万円
国民健康保険特別会計	2,038万円	20億3,827万円
介護保険特別会計	210万円	13億4,541万円
下水道事業特別会計	101万円	6億2,539万円
簡易水道事業特別会計	16万円	1,124万円
水道事業会計(収益的支出)	253万円	3億5,367万円

賛成 討論 反対

水道事業給水条例の一部改正

《反対討論》

【福田議員】

日本経済の回復がまだまだ不透明な中、株式市場の高騰、円安、物価の高騰など、国民生活が不安定な状態にあり、更に平成 26 年 4 月から消費税が 8 % に増税となれば、低所得者世帯の生活がますます苦しくなると考える。

【佐々木議員】

消費税制度を導入している諸外国でも、ぜいたく品と生活必需品で税率を分けている。町政策の優先順位を検討し、生活必需品である水道料金の消費税増税は、国の施策ではあっても、もっと慎重に検討すべきである。

《賛成討論》

【田中議員】

消費税 5 % に据え置き等議論もあるが、国税の納税義務は逃れられない。あとの 3 % は町が負担してでも支払わなければならない、いずれにしても町民の負担には変わりはないので、法令順守が適切と考える。

【村元議員】

納税は国民の義務であるため、本町の水道料金の消費税だけ別ということではできない。水道事業は独立採算制の企業会計でもあり、税務署への申告義務も伴うことから、改正条例どおりの納税はやむを得ないと考える。

下水道条例の一部改正

《反対討論》

【福田議員】

排水設備指定工事店及び排水設備工事責任者に関して、代表者及び法人の役員が暴力団員、暴力団密接関係者の場合は指定を行わないことには賛成できるが、消費税率 8 % に増税になるとますます住民生活が厳しい状況になるため、納得できない。

《賛成討論》

【田中議員】

国税である消費税は必ず決まった税率で徴収されるので、国策に従い粛々と納税すべきと考える。

各議員の審議結果 (○=賛成 ●=反対 ー=議長)

■平成 25 年第 4 回定例会

件名	審議結果	浅岡正広	佐々木希絵	浅岡幸晴	中川博	田中慶一	野村守	廣谷武	福田太郎	力武清	村元保男	杉本孝	小山彬夫
暴力団排除条例の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道条例の一部改正	可決	●	●	ー	○	○	○	●	●	●	○	○	○
水道事業給水条例の一部改正	可決	●	●	ー	○	○	○	●	●	●	○	○	○
平成 25 年度一般会計補正予算 (第 3 号)	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 25 年度国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 25 年度介護保険特別会計補正予算 (第 2 号)	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 25 年度下水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 25 年度簡易水道事業特別会計補正予算 (第 1 号)	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成 25 年度水道事業会計補正予算 (第 1 号)	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公平委員会委員の選任 (仲谷徳雄氏を選任)	同意	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任 (吉年研一氏を選任)	同意	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教育委員会委員の任命 (新田晃之氏を任命)	同意	○	○	ー	○	○	○	○	●	○	○	○	○
町営土地改良事業 (農地災害復旧事業) の施行	可決	○	○	ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○



福田 太郎議員

問 高齢者生活支援について

答 有償ボランティア活動等



問 介護保険制度の介護認定対象外の1人暮らし、2人暮らしの高齢者が安心して生活していくために、「買い物・通院などに車の運転ができない高齢者の送迎、その他」の日常生活を援助する仕事を安い料金で利用できるように、会社を辞めた団塊世代による有償での「高齢者生活支援サポート事業」のNPO団体の立ち上げを促進する考えはあるか。

答 国の社会保障審議会でも、その取り組みの必要性が言われており、生活支援サービスの提供体制の構築を進めて行く。

災害対策と消防体制について

問 各地区、集落に「土のう袋と土」の配備をしてもらえないか。

答 地区や自主防災組織から要請があれば検討したい。

問 今後、大災害を見据

えて災害時用の給水タンク車を購入する予定はあるか。

答 水道事業とよく協議して進めて行く必要があると考える。

問 消防署の町内巡回において人員の負担軽減及び巡回啓発の効率化と経費削減の一環として町内全地区を敏速にこと細かく回れる「巡回バイク」について検討・購入する予定はあるか。

答 狭い道路の走行や大災害時の情報収集・救助活動等バイク特有の優れた機動力がある反面、積雪時や路面凍結時の走行が難しいことなど諸課題もあり、関係部局と調整を行い検討したい。

問 大災害時に山間地の住民が地区外に避難する場合を考慮して、避難所への誘導標示板の設置を検討したのか。

答 各種ハザードマップの作成の状況等を考慮し、考えて行く。

葬祭斎場建設と補助金の見直しについて

問 現在富田林斎場を利用している太子町、千早赤阪村の首長に対し、将来を見据えて、広域2町1村共同で新葬祭斎場と隣接公園の建設について計画する考えはあるか。

答 2町1村で斎場を建設するとしても莫大な費用と期間がかかるので、現在の財政状況から困難と考える。

問 現在、葬祭に対する補助金として5万円の支給があるが、今後、この葬祭費を増額してもらえないか。

答 5万円を超える市町村はなく、葬祭費を増額する考えはない。

今後の「町営プール運営」の在り方について

※この「町営プール運営」の質問を含め、他の詳細な内容については、議会議事録にて。



消防署



浅岡 正広議員

問

町主催イベント大丈夫？

答

町が加入の保険にて対応

問 8月に京都の花火大会で起こった露店爆発事故を教訓に各地でのイベント保険の見直しや露天

商への保険加入の義務づけなどが進められている。そのような中、本町主催

で行われる住民参加型の催しに対する保険及び補償はどのように対応されているのか。また、特に

体を動かすことを目的とする催しもあるが、それらについての対応も重ね

て伺う。

答 町主催の住民参加型の催しで万が一の事故等に対する保険や保証については、本町が加入する

全国町村会総合賠償補償保険にて対応している。また、身体を動かすことを目的とするスポーツ大会などは、その催しに

更なる防犯意識の向上を

問 報道などからも見て

取れるが、街頭犯罪や侵入盗など、防犯カメラの映像が犯人特定や事件解決に効果を発揮している。

それでも尚、犯罪の凶悪化や件数の増加などの問題も懸念されている。私も、実際に町内で侵入盗の被害に遭われた方が

「まさか我が家が狙われるとは」とか、「被害にあった日から気持ちが悪く、恐怖感に駆られる日々が続いた」などの話を聞いている。

そこで、犯罪抑止の観点から企業や商店街、共同住宅や個人住居用の防



犯カメラに対して助成を行う自治体があると聞き及んでいる。

犯罪を未然に防ぐためにも、それら小規模単位での助成について本町でもぜひ取り組む必要があると考えるが。

答 企業や個人向けの防犯カメラについては、プライバシーの保護や個人情報管理などの問題があることから、町では道路、公園など公益上必要とされる場所に設置を進めたいと考えている。

要望

富田林警察署管内の地域安全情報からも見て取れるが、本町において平成24年犯罪件数は街頭犯罪（主にひったくりや車上狙い）などが64件、また、窃盗犯（侵入盗を含む）が111件とある。決して少なくない数字だと考える。

また、限られた予算やプライバシーの問題等も承知しているが被害者0を目指し防犯カメラの小規模助成の検討を強く要望する。



町主催の住民参加型イベント

要望 今回、催しにイベントを置き伺ったが、その他各種の教室や、特定の住民の方に登庁を依頼しての会議などを含むとかなりの件数になると考える。それらについても詳細に把握し、引き続きの対応を要望する。



佐々木 希絵議員

問 新電力導入への進捗は

答 3社からヒアリング中

問 9月に行われた定例会で新電力導入に対して前向きな答弁をしていた現在の状況は。

答 河南町では先行自治体への聞き取りを行うと同時に、3つの事業者から本町の電力料等の試算など資料提供をうけている。

問 先行自治体は新電力をどのように評価しているのか。

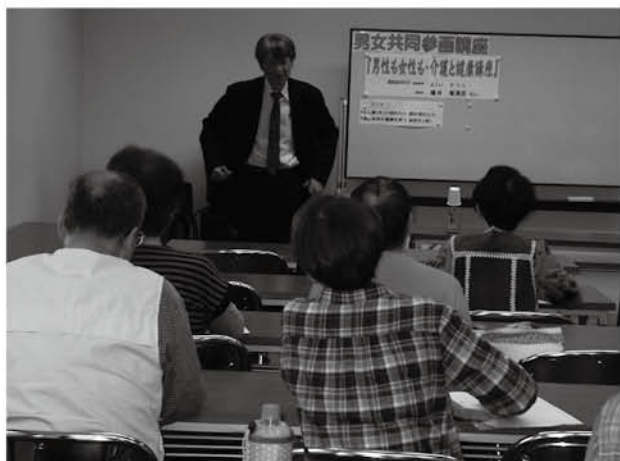
答 新電力の導入に、新たな設備投資は不要であ

り、電気料金の削減が図られたと評価をしている。不安点として供給力の点、事故時の対応に関する点などあげている。

問 入札を取り入れる時期は。

答 先行自治体の導入事例や新電力の市場参入状況などを調査し、諸問題が整えば取り入れる。

男女共同参画の進捗は



男女共同参画講座

問 男女共同参画推進条例が4月から施行している。また、具体的な数値目標を掲げた、第2期共同参画プランは25年度からスタートしている。導入から約9ヶ月経った現在の状況は。

答 24年度に比べて25年度の審議会における女性の割合・女性管理職の割合はいずれも伸びている。しかし、審議会・委員会・管理職の女性登用率は大阪府下の平均よりも低い。

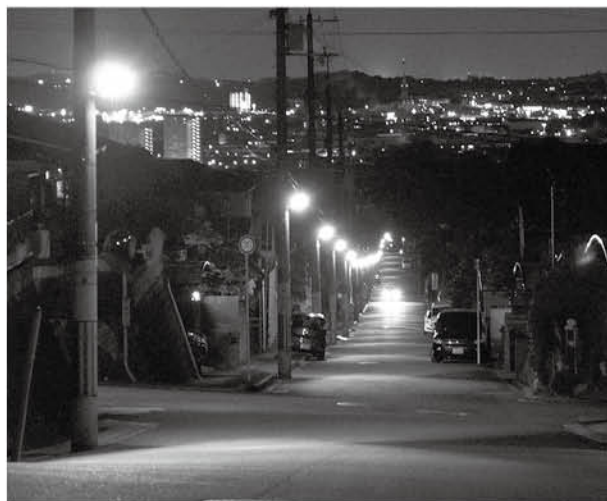
問 今後、どのような工夫をして数値をのばしていくのか。

答 啓発活動、講座開催を行うほか、審議会委員の増員で女性委員を増やす計画がある。

問 審議会・委員会での女性の割合は増えているが、公務員一般職の女性管理職の割合が、大阪府下で太子町と河南町だけ0%である。女性管理職を増やす為には、男性社

会へ女性が進出することと、家庭運営などの女性社会に男性が進出することを同時に進めるべきである。この条例作成に力を注いできた町長・部長らは条例制定後、家庭運営に積極的に参加するなど、心境や行動に変化があったのか。

答 部長各位も男性も女性と同様に家庭運営に当事者意識を持つ事が有効であると認識している。



街灯点灯風景(大宝地区)

街灯設置の予定は

問 太子南の交差点から東山のスーパーまでの道路は歩道も街灯もなく、歩行や自転車での通行時に危険をとまなう。太子町内の府道であるが、主な通行者である河南町民の安全のために大阪府や太子町へ要望すべきである。町の見解は。

答 大阪府へは要請している。太子町へ話しをすることは可能である。



田中 慶一議員

問 道の駅の活性化対策は

答 もっと経営努力を

問 道の駅かなんの現状は駐車場と売場面積が狭すぎ、お客の苦情が絶えない。販売が頭打ち。建設当初から販売額年間2億円規模で作られたものだが、生産者の協力で土

日、祝日は開店前に40人程度の客が待つ盛況状況で、結果年間3億4000万円を売り上げている。しかしこれ以上の販売増は無理で今後減少傾向が見られる。問題は駐車場

が60台しかとめられず狭い。入場待ちの車が多く、Uターンして帰ってしまいう客がある。

売場面積が狭く、朝生産者が品物搬入で戦場の如く込み合って場所取りをしている。開店後はお客が買い物をしてレジに並んだ時、売場が狭くレジの台数が少なく、お客は支払い待ちですと並びイライラされている。

この結果二度と来ない客が出てくる。現状打開のため、駐車場と売場面積の拡大が喫緊の解決策であるが、町の農業振興方策に基づいての考えはどうか。

道は約12億円、駐車場1台当りで1440万円、道の駅かなんは1台当り729万円であり、比べると半分の売り上げ、もっとやりようがある。朝の混雑緩和のために駐車や売場を広げると、今度は昼過ぎの無駄が出て来る。また商売のあり方も通信販売や、農産品をセットにしたふるさと納税などが考えられる。また道の駅は品物を送る場合ゆうパックを使っているコストがかかりすぎ、お客は敬遠なざる。

郷とは売場面積が段違い。道の駅の衰退対策が必要。

イノシシ駆除について

問 今や国道309号線を越えて板持トンネル付近まで夜毎出没し、神山区の住宅内では平気で夜通っている。人身事故が発生しないのが不思議。

答 改良区は銃器使用禁止区域だが、特別な場合は銃器使用可能。しかし、人身事故が多発しており銃器使用は困難。また銃器はイノシシが出没する夜は使えない。町の補助制度の電気柵などの利用や、国、府の事業では広範囲を地域ぐるみで設置する進入防止柵がある。これを利用し、地域ぐるみの設置を検討されてはどうか。



道の駅駐車場

答 (町長) 羽曳野に道の駅しらの郷があり、

意見 道の駅しらの郷

河南西部土地改良区では自己防衛のためトタンや電気柵など個々に設置されているが、駆除にはならない。禁猟区のため銃

河南町議会だより 2014.3.1 No.122



中川 博議員

問 埋立等の指導要綱遵守は 答 強く指導を行った

問 河南町土砂等による埋立等に関する指導要綱の遵守は、特に車両のタイヤ等による道路への土砂のまき出しの防止はどうかになっているのか。

答 富田林警察署交通課、富田林土木事務所維持管理課と本町合同で直接強く指導を行った。また道路の泥の対策については、事業者にはタイヤの洗い場設置を要望した。

問 根本的な解決として条例の制定の考えは。

答 大阪府に対して、「埋立を規制する府条例の制定」を要望しており、期待している。

住民の健康対策について

問 予防、健康管理の推進に関する新たな仕組みデータヘルス計画の対応は。

答 データヘルスと同様の取り組みとして「国保（KDB）」がある。



タイヤの洗い場

本町は、このKDBシステムの参加を検討している。

問 日本では98%以上の胃がんがヘリコバクター・ピロリ菌感染に基づいて起こるといわれている。無料のピロリ菌検査、除菌の補助等実施の考えは。

答 胃がん発生の予防対策としては、ピロリ菌除菌の効果は高く評価され、本年2月より胃炎のピロリ菌除菌治療は保険適用となった。今後、先進地事例の情報収集に努めていく。

住民サービスの向上について

問 図書室の図書コピーサービスの対応は。

答 公共施設再編整備による図書室移転時には実施を考えているが、移転までにおいても検討を進めていく。

問 心肺が停止し、一刻を争うときAEDの設置



は重要である。中山間地での設置の対応は。

答 地区からAEDの設置の要望等があれば、協議・検討したいと思っている。又自主防災組織育成補助金の活用は考えられる。

空き家対策について

問 河南町での統計調査では、住宅総数7030戸のうち770戸が空き

家になっている。景観の

悪化、火災や防犯機能の低下が考えられる。空き家バンク等の対策は。

答 特に危険な放置空き家対策は重要と考えている。現在、危険と考えられる3戸の放置家屋を、大阪府建築安全課へ調査依頼を行っている。空き家バンクや空き家マッチング事業については、先進地の事例を調査、研究していく。



廣谷 武議員

問 道路の凍結防止対策は

答 防止剤を約280袋配置

問 今冬は偏西風が蛇行し、大寒波がやってくる

との気象予報であるが、橋梁、日陰、坂道、湧水箇所や側溝の清掃等、道路の凍結への対処は適切に行われているのか。

答 凍結防止剤の配置を

適所に行い、凍結が予想

される時には、地元住民や町職員において、同様に散布を行っている。また、道路側溝の清掃を適切に行い、湧水箇所には路肩工事や路面復旧工事を行い、凍結防止の対策

を取っている。

問 凍結防止剤の配置場所は、町内に何箇所あるのか。また町内には国道、

府道、町道があるが、凍結防止剤の配置は連携が取れているのか。

答 町内約120箇所に

2、3袋ずつ配置している。また、国道や府道には、凍結が予想される場合には、富田林土木事務所により、凍結防止剤の配置を町と同様に行われている。

問 町内に何箇所がある

工事業者が、ダンプの走行時にでる土埃等の清掃のため散水車で道路清掃を行っているが、その時

まかれた水が凍結した際の対応は考えているのか。

答 工事業者による道路

清掃時等の水の凍結については、凍結防止剤で対応ができない場合は、富田林土木事務所に対応をお願いしている。

問 凍結時の対応として、

公用車（道路パトカーを含む）は全車四輪駆動車であるべきと思うが、何台ぐらいあるのか。また、公用車のタイヤは冬用を使用しているのか。

答 公用車49台のうち29

台が四輪駆動車である。道路パトカーにおいては、次回更新時に四輪駆動車の導入を考えている。冬用タイヤは現在使用しておらず、チェーン対応をしている。

人・物を合わせた河南町をアピール

問 本町には日本を代表する古墳時代後期の一須賀古墳群があり、飛鳥時代には難波宮に近い地として近つ飛鳥と呼ばれて

国際色豊かな文化圏を形成し、南北朝時代には大ケ塚が寺内町として繁栄し、明治の中期まで続いた。この歴史的環境により生み出された農作物と人物、職業と人物、製品



文化祭典展示風景

と人物など、組み合わせた形で、町のアピールをして行けないか。熊本県阿蘇市が、当地が育む恵みを「然」として全国に発信している取り組みも参考になると思うが。

答 阿蘇市の取り組みも参考にしつつ、豊かな自然環境と歴史に育まれた伝統文化や産物等を、地域との協働により世代間の情報交換などを行い、資源の発掘や魅力の引き出しを行って行きたい。



凍 結 防 止 剤

これが聞きたりねん

一般質問



小山 彬夫議員

問 北の玄関口の活性化は

答 歩道設置を強く要望



芸大前交差点

問 芸大前交差点から太子南交差点の間はスーパ―等の進出により歩行者にとって以前にも増して危険な状況だが、歩道の設置は。

答 府に要望したところ、地域状況を総合的に勘案し、優先整備区間を定め、事業の必要性や優先度について検討を行っていくとの回答があった。

答 交通安全施設事業として芸大前の歩道設置を優先的課題と考えている。

問 今後、町は道路整備等の優先順位をいかに図っていくのか。

答 特に接触していない。

問 芸大を核として、北の玄関口を芸術・文化でまちおこしとの考えだが。

答 芸大と連携協定の締結を検討し、拠点作りに努めていく。

問 かなん国際芸術村等の名称で美術館、アトリ

工等の展示場を作り、全国に発信すべきでは。

答 空き家を活用するなど、積極的な連携に取り組んでいく。

教育問題を問う

問 新年度予算編成にあたり、町の基本姿勢は。また、貧困対策についての取り組みは。

答 骨格予算となるが、教育支援として困窮している家庭への就学援助を、

生活支援ではひとり親家庭医療費助成・子ども医療費助成を、就学支援として保育園の充実、放課後児童クラブの助成を引き続き行っていく。

問 小中学校での新教育課程はどう変わったのか。

答 小学校では国語、社会、算数、体育の授業が6年間で約1割増加、週当たりでは1、2年生で2時間、3年生から6年生までが1時間増加した。中学校では国語、社会、



町立中学校

理科、保健体育、外国語の授業が3年間で約1割増加、週当たりでは各学年で1時間増加した。

問 各学校より出ている教育要望の中のエアコン、各教室と職員室とを結ぶインターホンの設置は。

答 エアコンの設置は財政状況を踏まえて整備を進めていく。インターホンの設置は緊急連絡方法のあり方について事前調査を行い研究して行く。

問 中学校での武道必修

化の進捗状況は。

答 中学校では剣道を採用し、平成22、23年度に中学校武道必修化地域連携指導実践校の指定を受け、指導の充実を図っている。子供たちのアンケートでは「攻め技が楽しかった」、「打ち合いが楽しかった」、「礼儀が身に礼に代表される伝統的な考え方の理解という点では、達成できていると考えている。



杉本 孝議員

問 町消防の委託の見直しは

答 富田林市に合わす努力す

問 消防の広域化で、富田林市との話し合いはどのように進展しているのか。また、デジタル無線の整備はどうなるのか。

答 広域化の基本方針、消防の組織、職員の処遇等について、6月から事

務レベルで6回協議を行っており、デジタル無線の整備については、広域化のスケジュールに合わせて行っていく。

問 最近では、いつ協議を行ったのか。

答 11月17日及び昨日も行った。

行った。

問 広域化の方式についてはできれば組合方式が理想的であるが、当初は無理でも将来的に一部事務組合方式でも考えられないか。

答 広域化の方式については、組合方式及び委託方式の両案の検討を行ってきたが、富田林市の消防体制の現状及び本町の消防救急無線デジタル整備期限を踏まえ、意思決定や効率的な消防行政によりスピード感のある事務委託が適切と考え、現在協議を行っている。

富田林市消防本部



いよう、町長の陣頭指揮により政治的にも推進してもらいたい。

住民・職場の健康づくり

問 大分市で第75回全国都市問題会議が開催され、長野県の諏訪中央病院の鎌田名誉院長の基調講演では、『高齢者が意欲的及び能率的に長く元気に働くには、日頃の健康づくりが不可欠である』とのことで、意識の向上には行政の環境整備が必要であり、手軽なラジオ体操等を役場就業前に取り入れるなど、健康日本一のまちづくりを目指してはどうか。

答 健康づくりを継続的に

に行う仲間づくりやリーダーの養成、生活習慣の改善には、福祉関係団体及びボランティア団体等と連携し、担い手育成や環境整備を行っていく。また、負荷なく手軽に行えるラジオ体操の実施については、今後調査研究を行い、それらを踏まえ「健康かなん21」の次期策定に取り組みたい。

問 ゆうちよ銀行等公的機関の窓口業務が、民営化に伴い、親切丁寧な対応になり大変好感が持てるが、役場の窓口業務担当職員の一部には接遇の悪さが見られる。明るい社会の構築は挨拶から始まると思うが、職員教育はどうしているのか。

答 中部都市職員研修協議会により、新人は採用時に、中堅職員には接遇指導等順次行っており、今後も資質向上を行う。



窓口業務風景

職場・地域社会でのあいさつ

問 一般質問



力武 清議員

問 学校校庭の芝生化を

答 維持管理など課題が多い



排水管（近つ飛鳥小学校）

問 近つ飛鳥小学校の豪雨時の土砂の流出がとまっていない。早急な改善の必要があるのでは。

答 校庭の簡易測量を行い、一部に雨水の遊水池を設けて流出調整を行うことを検討している。年度内に測量設計を行う。

問 教育環境の改善のため、網戸、扇風機、エアコンの設置を。

答 財政の状況を踏まえ整備を進めたい。

緊急時・災害時の 装備の充実を

問 9月の台風18号での青崩地区の被害状況は。

答 濁流により取水口が閉塞し、導水管が破断したため、原水を取水することが困難となった。

問 どのような給水活動をされたのか。

答 さくら坂低区配水池から給水タンク2台をトラックに乗せ、2日間、約60㎡の水を浄水池に運

び、断水を回避できた。
問 要した人員と所要時間は。

答 述べ16人、18時間。

問 即効性のある給水車の導入を。

答 本格的な給水車の導入が必要と考える。

公園の維持管理は

問 公園の維持管理はどのようにしているのか。

答 都市公園23ヶ所、農村広場1ヶ所あり、高木の剪定、除草、清掃、薬剤散布、砂場の砂の入れ替えなどを業者委託で行っている。

問 公園の砂場の衛生管理対策は。

答 他市町村の対策状況を研究し検討する。

問 公園花壇の植栽を求める。

答 過去に大宝西公園、中村公園の植えかえを業者委託していたが、コスト面から最近では実施していない。地元の皆さんに

植栽などお願いしたい。

国民健康保険料 引き下げを

問 24年度、1世帯あたりの保険料と1人あたりの保険料はいくらか。

答 世帯あたり19万2663円、1人あたり10万1747円。

問 加入世帯と加入数とその割合は。

答 2455世帯38.9%。4628人で28.5%。
問 基金積立金は。

答 7753万7000円で、一人あたり1万6754円。

問 基金の活用で保険料の軽減が可能ではないか。

答 高齢化や医療費の増大でますます厳しくなることが予想され、額的に十分な金額と言えない。

問 法定外繰入金を増額を。

答 増額は考えていない。

※生活保護の基準引き下げの影響も質問しました。





野村 守議員

問 給食センターの跡地利用

答 民間委託含め幅広く検討

問 石川保育園南側にある現給食センターの跡地利用であるが、都市計画審議会において市街化調整区域から市街化区域に用途変更の申請を大阪府

に対して行って行くとの事であったが、現在、町有地の整理がなされていない土地が多くあるが、これを機会にせめて、現給食センターの土地を民間活力を導入する事により河南町の発展に繋がる

のでは。

答 現在の学校給食センターはその役目を終えるわけであるが、当施設の用途・構造等からして他の公共施設への転用は考えていない。したがって新しい学校給食センターの運営をもって、既存給食センターの解体処分を行い更地にする。土地活用については、民間委託も含めて幅広く検討する。

通信制限がされにくい衛星電話の有効活用が必要と考えるが、設置場所及び台数は。

答 地区避難所等との連絡体制を構築する為、地上の通信設備を介する事無く通信できるよう周囲移動衛星を利用したイリジウムの衛星携帯電話を地区に26台、幼稚園、保育園、小中学校に9台、施設等に12台、合計47台を配置している。

応をお願いする。

管理者責任

問 図書室・町民体育館・青少年スポーツセンターの耐震補強は。

答 3施設は旧耐震の建築基準法により建てられ、相当年数も経過し老朽化している。図書室は総合保健福祉センターの再編整備を含め移転を検討中。町民体育館は総合体育館が整備され機能しており、その役目を終えていると

して解体処分の方針。青少年スポーツセンターはダンス等、多目的に利用出来るホールと卓球場があり、総合体育館にはない機能を持っている為、処分に当たってはその点を考慮し検討する。

意見 3施設において処分及び移転の日程が確定していない中で、いざ超巨大地震が発生した場合、管理者責任は誰が取るのでしょうか？管理者責任は・・・町長あなたです。



現 給 食 セ ン タ ー

災害時の通信

問 大規模な災害が発生した場合、固定電話及び携帯電話の通信が制限され、情報の伝達が円滑にできない可能性がある。災害時の通信手段として

通信制限がされにくい衛星電話の有効活用が必要と考えるが、設置場所及び台数は。

意見 設置場所は町部局、学校施設、各地区長の自宅等に設置していると

の事だが、何年も区長をやって頂く区長さん、1年ごとに変わられる区長さんもおられます。そういった変化を見極めた対



衛 星 携 帯 電 話

シリーズ



18

—その道の達人から学ぶ—

美しい自然と言葉 —俳句で歌う人生讃歌—

内田 満さん (大宝2丁目)

(俳号：鴨川おうせん)



今回は、長年町の文化協会の会長をされ、俳人としても活動されている内田満さんを紹介します。

岡山県津山市出身の内田さんは、幼い頃から非凡な才能に恵まれ、中学生時代には短歌、高校生時代にはハンドボール、機械体操、演劇、生徒会活動にと、様々な分野に興味を持たれ、活動の場を広げられたそうです。

学生時代多くの優秀な教育者や書物との出会いが、今日の人格形成に大きく影響を与えていると話され、自身の俳号鴨川は、母校名だそうです。

俳句との出会いは、金融機関に就職され、毎日のめまぐるしい激務の中、気分転換にと始められたのが最初で、五七調の軽快なリズムと無限に広がる言葉の世界に、ひとときの安らぎと和みを感じたからだと言われます。

「初旅や目覚めし窓に雪の比良」

「祇王寺ぎおうじの静寂しじまを止めて
添水そすず鳴る」

京都支店時代の懐慕か、作風には日本美の一時を切り取ったような、美しい言葉と情感があります。

第二の故郷河南町の、どこか津山に似た豊かな自然環境を愛され、俳句は「人生のお友達」だと優しく笑顔されます。

多感な幼少期の上質な教育こそ、優秀な人格形成の基本だと、若い世代にエールも贈られます。

目下の仕事は、所属団体の40年近くになる歴史の整理だと話され、好奇心旺盛な人柄と、軽快なフットワークに、俳句同様、人生を楽しまれました。



島本町議会と交流

12月19日

島本町議会議長からの依頼を受けて、浅岡幸晴議長、村元副議長及び三谷議会事務局長が、意見交流のため島本町議会を訪問しました。

島本町議会議員から、議会運営委員会や当初予算特別委員会の運営、一般質問の実施順序など多くの質問が出され、本町の運営内容や実施の流れ等、過去の実施事例に沿って詳細に説明を行い、相互の取り組みについて活発な意見交換がなされ、有意義な交流となりました。

今後も島本町議会との親睦を深め、両町議会のより良い議会運営を行うため、協力し合うことになりました。

農産物展示

品評会

河南町農業フェア農産物展示品評会で、奥野淳一さん(一須賀)の白菜が、河南町議会議長賞に選ばれました。



11月29日

市町村トップセミナー参加

場所 おおさか市町村職員研修研究センター (マッセOSAKA)

テーマ 「地方分権改革と市町村の課題」

講師 東京大学名誉教授 大森 彌 氏

参加者 浅岡幸晴議長

2月25日

新会派構成

かなんクラブ

幹事長 田中 慶一

浅岡 幸晴

野村 守

村元 保男

杉本 孝

小山 彬夫

リベラルの会

幹事長 佐々木希絵

浅岡 正広

廣谷 武

公明党

中川 博

日本共産党

力武 清

民主リベラル

福田 太郎

新たに選任されました

議会運営委員会委員

浅岡 正広